

東京都市大学図書館所蔵

蔵田周忠文庫展

The KURATA Chikatada Archive

建築家 蔵田周忠の住宅を中心として



古仁所邸 東京都世田谷区等々力/1936

2009年11月21日(土)～12月18日(金)

休館日：日曜日(22日は開館) 開館時間：9時～16時30分

入場無料

会場：東京都市大学 世田谷キャンパス図書館1F TOSHOKAN Gallery

住所：東京都世田谷区玉堤1-28-1 東京都市大学 世田谷キャンパス

東急大井町線「尾山台駅」下車徒歩12分 TEL：(03) 5707-0104

主催：東京都市大学(旧武蔵工業大学)図書館

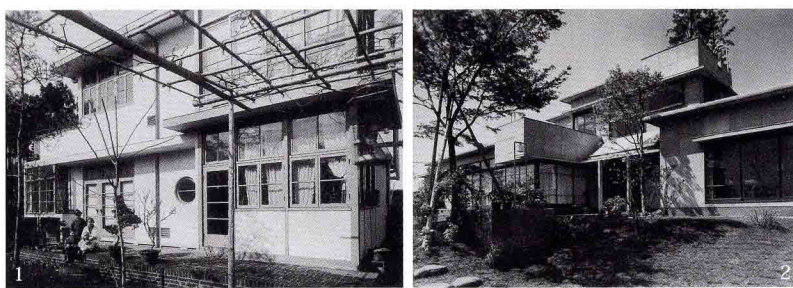
会場構成・グラフィックデザイン：株式会社トリムタブ

 東京都市大学
TOKYO CITY UNIVERSITY

<http://www.tcu.ac.jp/>

蔵田周忠文庫展

～建築家 蔵田周忠の住宅を中心として～

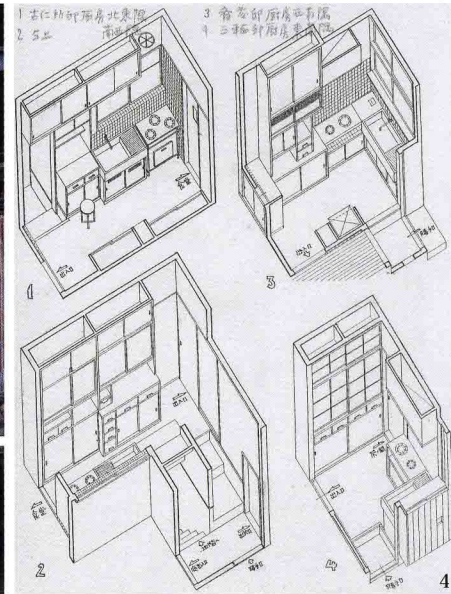


本学は2009年4月、校名を東京都市大学（旧武蔵工業大学）に改めました。この新たなスタートを機に本学の故きを温ねて新しきを知っていただくため、図書館では世田谷キャンパス図書館が所蔵する蔵田周忠文庫より、蔵田周忠の著書や書簡、設計した住宅の資料を中心とした企画展を開催いたします。

蔵田周忠文庫は、武蔵工業大学教授であった蔵田周忠（1895～1966）の寄贈による個人文庫です。蔵田は1930年にヨーロッパに渡り、いち早くモダニズム建築を日本に紹介し多くの建築を設計、家具デザインにも携わりました。蔵田文庫には、これらの活動を背景にした研究分野の中心である建築学、民俗学はむろんのこと芸術学、文学、伝統芸能（能・狂言、茶の湯）と多岐にわたる図書5000点のほか書簡、設計図面なども収められています。蔵田宛の書簡の中には、ブルーノ・タウト、ワルター・グロピウスといった海外の著名な建築家の名前も見られ交流の広さがうかがわれます。

今回の展覧会では、自著や書簡とともに蔵田の手がけた住宅のうち現存する3棟の資料も展示します。蔵田は、1932年から1966年までの35年間、武蔵工業大学建築学科の教授として教育と研究に従事し、さらに建築家として世田谷キャンパスのグランドデザインも行いました。また、ドイツで見たジートルングをお手本として東京都世田谷区の等々力に住宅区を計画します。当時4棟が完成され、戦後全て無くなっていると思われていたのですが、そのうちの1棟「旧三輪邸」が2007年に再発見されました。この等々力住宅区の敷地模型の展示も行います。

本展で近代建築史上、重要な役割を果たした蔵田周忠の建築家としての一面を見ていただければと思います。



- 1: 米川邸 / 東京都杉並区 / 1928
 2: 金子邸 / 東京都世田谷区 / 1935
 3: 勝野邸 / 東京都中野区 / 1928 (撮影: 相原功)
 4: 台所アクトメ / (1. 吉仁所邸 2. 金子邸 3. 斉藤邸 4. 三輪邸)
 5: 斉藤邸 / 東京都世田谷区 / 1935
 6: 蔵田周忠 / 葉書絵 手書き / 1936
 7: 蔵田周忠著書 / (左: ロダン以後 中: 小住宅の設計 右: 今日住宅)

蔵田周忠 KURATA Chikatada



略歴	年	出来事
1895 (明治 28 年)	2月 26 日	山口県萩市生まれ
1921 (大正 10 年)		早稲田大学理工科建築学科選科生修了 第2回分離派建築会展に出品
1927 (昭和 2 年)		東京高等工芸学校 (現千葉大学) 講師
1928 (昭和 3 年)		型面工房結成
1930 (昭和 5 年)	～1931 (昭和 6 年)	年渡欧、主にドイツ滞在
1932 (昭和 7 年)		武蔵工業専門学校教授。武蔵工業大学教授
1935 (昭和 10 年)		等々力住宅区的设计
1965 (昭和 40 年)		『近代建築史』相模書房 出版
1966 (昭和 41 年)	3月 7 日	逝去。武蔵工業大学名誉教授第一号



会場
東京都市大学
世田谷キャンパス 図書館
 東京都世田谷区玉堤1-28-1
 TEL: (03) 5707-0104

アクセス
 ● 東急大井町線・尾山台駅下車徒歩12分
 ● 東急東横線・東急多摩川線
 多摩川駅より東急バス、二子玉川駅行6分
 〈東急ゴルフパークたまがわ前・東京都大南入口〉下車徒歩3分
 ● 東急田園都市線 二子玉川駅より東急バス、多摩川駅行7分
 〈東急ゴルフパークたまがわ前・東京都大南入口〉下車徒歩3分
 ● 東急東横線 田園調布駅より東急バス、千歳船橋駅行5分
 〈東京都大北入口〉下車徒歩5分

* 学園祭期間中 [11月21日(土)～23日(月)] は図書館の見学も実施していますので、蔵田周忠文庫を含め館内をご覧ください